2023年度

学生募集要項

特 別 選 抜

私費外国人留学生

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、試験日程・選抜方法等が変更になる場合があります。
変更する場合は、ホームページ等で速やかにお知らせいたします。

公立大学法人　前橋工科大学

Maebashi Institute of Technology

〒371-0816
群馬県前橋市上佐鳥町460番地１
前橋工科大学　学務課入試係
TEL 027-265-0111（代表）
027-265-7361（学務課直通）
FAX 027-265-3837
E-Mail nyushi@maebashi-it.ac.jp

目　次

□　工学部の入学者受入れの方針、教育課程編成・実施の方針、卒業認定・学位授与の方針 ・・1
□　各学群の入学者受入れの方針、教育課程編成・実施の方針、卒業認定・学位授与の方針 ・・2
1.募集人員・・4
2.出願資格・・4
3.出願期間・・5
4.出願方法・・5
5.出願先・・・5
6.出願書類・・5
7.入学検定料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
8.選抜方法・・7
9.試験会場及び試験日時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
10.受験上の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
11.新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
12.追試験の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
13.合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
14.入学手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
15.入学に係る経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
16.障害等のある入学志願者との事前相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
17.個人情報の取り扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
18.ノート型パソコンの必携化について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

天候等の理由で試験の実施に変更等がある場合は、本学ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

前橋工科大学工学部の教育ポリシー

○　前橋工科大学の３つのポリシー
（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）

本学は、建築・都市・環境工学群、情報・生命工学群の２学群から構成される、工学部単科大学である。大学として、入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の３ポリシーを定めている。多様な特色をもつ２学群では、それにしたがい、学群の理念を実現するため、さらに学群ごとに３つのポリシーが定められている。

●　入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前橋工科大学の理念、教育の目標を理解し、以下の能力、意欲を持つ人の入学を希望します。

- 教育課程編成・実施の方針をもとに学び、成長するために必要な、高校課程の基礎的な学力を備えている人
- 工学に関心を持ち、みずから考え、判断する力を育くみ、何事にも積極的に挑戦しようと考えている人
- 発想力、洞察力、コミュニケーション力をみがくため、持続力をもって学ぼうとする人
- 対話によって気づきを共有することが、学びを深めるために大切だと認識する人

●　教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

- 卒業認定・学位授与の方針を達成するために必要な、教養基礎科目、専門教育科目を学修させる
- 工学教育を特徴づける実験・実習・演習をとおして、課題の解決に必要な知識と方法を修得させ、その結果を論理的に発表する力を身に付けさせる
- 本学での学修に加え、インターンシップなどの学外活動をとおした実社会との交流も促進し、表現力、協調性、倫理性を涵養する

●　卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

- 本学がめざす自然と人との共生、持続可能な循環型社会の構築に寄与するための幅広い基礎的な学力、工学の知識と技能を修得し、判断力と実行力を有している
- 自ら課題を見いだすことができ、解決に主体的に取り組み、その成果を発表する能力を備えている
- 他者との協働に参画し得る社会性を有し、専門技術者として果たすべき使命と役割を理解し、倫理観や責任感を身に付けている

前橋工科大学工学部 各学群の教育ポリシー

【建築・都市・環境工学群】

「入学者受入方針」（アドミッション・ポリシー）

・求める学生像

身のまわりのアイテム、建築物、橋のような公共構造物と、それらとふれあう場としての生活空間・情報空間について、工学的にデザインする技術者の育成を目指します。日ごろ目にするものやその環境が学びの対象です。持続的社会の構築を目指してどのように‘もの’や‘空間’と向き合い、環境を整えるべきか、工学を手掛かりに考えたい人の入学を希望します。

・評価の観点

広い視野と洞察力、独創的な発想力と問題解決能力、コミュニケーション力などの基盤となる数学・理科・国語・英語、特に数学・理科の基礎的学力を評価します。また学びを深めようとする意欲を確認します。高等学校等での習得すべき科目は、数学では数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂ（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む）・化学（化学基礎を含む）、国語および英語で、入学時までにこれらの科目の内容を理解していることが望まれます。

「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）

学群のディプロマ・ポリシーを達成するために、教養基礎科目、専門教育科目（工学基礎科目、学群共通科目、プログラム専門科目）に分けて、次のとおり年次進行で学修する。

初年次は、幅広い学友とともに教養基礎科目を学び、豊かな人間性を身に付け、文理融合型学修を実施すると同時に、工学基礎科目及び学群共通科目の履修により、工学技術者としての最低限必要な基礎学力を身に付ける。

２年次においては学群共通科目の履修をとおして学群の関係する広範な学術分野を横断的に理解できる能力を開発するとともに、それぞれの教育プログラムの基礎的な科目を学び、学生ひとりひとりが基礎知識と自己表現力・提案力を身に付け、自らの志向、能力、個性を見いだしていく。

３年次においては、それぞれの教育プログラムの専門科目を中心に学び、専門的知識を獲得し、それを応用する力を養う。

４年次においては、専任教員の研究室に所属し、専門技術者に必要な知識、知恵を修得しつつ、卒業研究に取り組むことで、論文のまとめ方、プレゼンテーションの方法、講義の仕方を学び、大学教育の総仕上げを行う。

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）

所定の年限在学し、所定の授業科目を履修して、卒業に必要な１３０単位以上を修得し、次の能力を有すると認められた者に学士（工学）の学位を授与する。

自ら問題を発見し、論理的に分析し、解決する能力を身に付け、そしてその結果を、市民を含めた第三者に対して、分かりやすく伝達することができる。

学んだ技術や知識をもとに、状況に応じて柔軟に対応できる応用力を身に付けている。

人間の生活の豊かさ、人間の健康、地球の環境のために、必要な情報や基礎知識を抽出して活用しつつ、問題を創造的に解決することができる。

自然と人との共生や持続可能な循環型社会の構築に貢献するために、様々な専門職業人と協働するコミュニケーション能力を身に付けている。

人類の持続可能な発展を顧慮しつつ、人間として備えるべき倫理観を持ち、自らの仕事が及ぼす社会的責任を理解している。

【情報・生命工学群】

「入学者受入方針」（アドミッション・ポリシー）

・求める学生像

情報科学・生命科学・ロボット技術と、微生物から人間まで様々な生きもののもつ優れた機能の利用によって、よりよい社会をつくる技術者の育成を目指します。データサイエンスおよびライフサイエンスがおもな学びの対象です。最先端の技術を持続的社会の形成に役立て、人々の暮らしを豊かにする方法を考えたい人の入学を希望します。

・評価の観点

広い視野を持って、自然科学・工学の知識を収集・理解し、問題を発見、分析、解決するための基盤となる数学・理科・国語・英語、特に数学・理科の基礎的学力を評価します。また学びを深めようとする意欲を確認します。高等学校等での習得すべき科目は、数学では数学I・II・III・A・B（あるいは同等の科目）、理科では物理（物理基礎を含む）・化学（化学基礎を含む）、生物（生物基礎を含む）（あるいは同等の科目）、国語および英語で、入学時までにこれらの科目の内容を理解していることが望まれます。

「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）

学群のディプロマ・ポリシーを達成するために、教養基礎科目、専門教育科目（工学基礎科目、学群共通科目、プログラム専門科目）に分けて、次のとおり年次進行で学修する。

初年次は、幅広い学友とともに基礎教育科目を学び、豊かな人間性を身に付け、文理融合型学修を実践すると同時に、工学基礎科目及び学群共通科目の履修により、工学技術者として最低限必要な基礎学力を身に付ける。

２年次においては、学群共通科目及びそれぞれの教育プログラムの基礎的な科目を履修し、学生ひとりひとりが技術者としての基本的な素養とともに情報工学及び生命工学に関する基礎知識を身に付け、自らの志向、能力、個性を見いだしていく。

３年次においては、それぞれの教育プログラムの専門科目を中心に学び、専門的知識を獲得し、それを応用する力を養う。

４年次においては、専任教員の研究室に所属し、専門技術者に必要な知識、知恵を修得しつつ、卒業研究に取り組むことで、論文のまとめ方、プレゼンテーションの方法、講義の仕方を学び、大学教育の総仕上げを行う。

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）

所定の年限在学し、所定の授業科目を履修して、卒業に必要な１３０単位以上を修得し、次の能力を有すると認められたものに学士（工学）の学位を授与する。

自ら問題を発見し、論理的に分析し、解決する能力を身に付け、そしてその結果を、市民を含めた第三者に対して、分かりやすく伝達することができる。

学んだ技術や知識をもとに、状況に応じて柔軟に対応できる応用力を身に付けている。

人間の生活の豊かさ、人間の健康、地球の環境のために、必要な情報や基礎知識を抽出して活用しつつ、問題を創造的に解決することができる。

自然と人との共生や持続可能な循環型社会の構築に貢献するために、様々な専門職業人と協働するコミュニケーション能力を身に付けている。

人類の持続可能な発展を顧慮しつつ、人間として備えるべき倫理観を持ち、自らの仕事が及ぼす社会的責任を理解している。

１．募集人員

学部	学群※	募集人員
工学部	建築・都市・環境工学群	若干名
	情報・生命工学群	若干名

※学科に相当します。（以下、同じ。）

２．出願資格

日本国籍を有しない者であって日本国の永住許可を得ていない者で、下記のいずれかの基礎資格を有し、かつ全ての要件を満たしている者。

（１）基礎資格

次のいずれかに該当する者

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。

② 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、フランス共和国のバカロレア資格又はグレート・ブリテン及び北アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE A レベル資格取得者は A レベル 3 科目以上又は A レベル 2 科目と AS レベル 2 科目の合計 4 科目）を有する者。

（２）要件

次に掲げる全ての要件に該当すること。

① 独立行政法人日本学生支援機構が行う 2022 年度実施の日本留学試験のうち、下記受験科目を受験している者。

なお、試験の出題言語は日本語とする。

【建築・都市・環境工学群】

日本語（読解、聴解・聴読解、記述を含む）
数　学（コース２）
理　科（物理及び化学の２科目）

【情報・生命工学群】

日本語（読解、聴解・聴読解、記述を含む）
数　学（コース２）
理　科（物理及び化学の２科目）

② TOEFL iBT®、TOEIC® L&R 公開テストのうちいずれか１つを 2021 年４月１日以降に受験している者

③ 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有し、市区町村長の発行する「住民票の写し」（国籍、在留資格及び在留期間が明記されているもの）を提出できる者

３．出願期間

2023 年 1 月 23 日（月）～1 月 27 日（金）

４．出願方法

出願書類を前橋工科大学ホームページ（トップページ ≫ 入試情報 ≫ 大学入試要項≫私費外国人留学生）[https://www.maebashi-it.ac.jp/exam/ryuugakusei.html]よりダウンロード・印刷し、必要事項を記入等の上、出願書類を出願書類提出用封筒に入れ、下記の出願先に簡易書留の速達扱いで郵送してください。出願受付は、出願期間最終日必着ですので、郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。ただし、1 月 28 日（土）以降に到着した場合でも、1 月 25 日（水）までの発信局消印がある「簡易書留の速達」に限り受理します。

◎ 卒業証明書及び成績証明書の原本が日本語又は英語以外で作成されている場合の方は、事前に確認のため、６.出願書類の「入学願書（コピー）」及び「卒業証明書及び成績証明書等」の原本と日本語又は英語訳文（コピー不可）を事前に出願先まで連絡した上、簡易書留の速達扱いで、次の受付期間内必着で提出してください。
受付期間：2022 年 11 月 28 日（月）～12 月 6 日（火）

５．出願先

〒371-0816　群馬県前橋市上佐鳥町 460 番地 1
前橋工科大学　学務課入試係　TEL　027-265-7361（直通）

６．出願書類

出願に必要な書類	作　成　方　法　等
①入学願書	黒色のボールペンで記入し、又はパソコン等で作成してください。 なお、現住所は日本国内の住所のみとなります。
②受験票、写真票	必要事項を記入し、写真（出願前 3 か月以内に撮影した正面上半身脱帽写真縦 4 cm×横 3 cm、背景なし）を受験票と写真票に貼付してください。
③大学入学希望理由書・活動報告書	本学ホームページにある書式を使用し、志願者本人が記入してください。 ※様式は、本学ホームページ≫入試情報≫大学入試要項のページ（https://www.maebashi-it.ac.jp/exam/university.html）からダウンロードしてください。
④身元保証書	本学指定様式を使用してください。身元保証人欄は日本国内に在住し、被保証者の身元を保証でき、日本国内での連絡先となれる者でなければなりません。なお、保証人が外国籍の場合には、少なくとも被保証者が在学中、日本国内に在住し、身元を保証できる者でなければなりません。

出願に必要な書類	作　成　方　法　等
⑤入学検定料振込依頼書及び入学検定料納付証明書	入学検定料は、『振込依頼書』を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行は除く）の窓口にて納入してください。ＡＴＭやインターネットバンキングでの納入はしないでください。入学検定料納入後、『入学検定料納付証明書』を貼付欄に貼付してください。受領印のないものは受け付けできません。
⑥卒業証明書及び成績証明書等	卒業証明書等の各自の出願資格を証明する書類及び成績証明書は必ず原本を提出してください。ただし、成績証明書は、12年の課程のうち最終3年間が記載されているものとします。 原本が日本語又は英語以外で作成されている場合は、「原本」、「日本語又は英語で作成された訳文」をそれぞれ提出してください。翻訳が本国の出身学校・大使館などの公的機関（大使館等の政府関係機関や大学等の教育機関を指す）のものでない場合は、内容が原本と相違ないことを、本国の出身学校・大使館等の公的機関で証明を受ける必要があります。 「証明書が1通しか発行されない」等の理由でオリジナル（原本）を提出できない場合は、大使館等公的機関で原本証明されたものを提出すること。 本学学務課においても原本証明の対応は行うことができるが、証明書の日本語訳又は、英語訳については、本学では証明はできないため、日本語又は英語以外の言語で作成された証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付すること。（コピーは不可） 国際バカロレア資格取得者はその資格証書の写し及び成績評価証明書、アビトゥア資格取得者は成績の記載されている一般的大学入学資格証明書の写し、フランス共和国のバカロレア資格取得者はバカロレア資格証書の写し及び成績証明書、又はバカロレア資格試験成績証明書、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE A レベル資格）取得者はＡレベル３科目以上又はＡレベル２科目とＡＳレベル２科目の合計４科目の成績評価証明書を提出してください。なお、これらの資格取得者で写しの提出を受けた者は、入学手続きの際に原本を郵送又は持参していただきます。郵送又は持参された原本は返却いたしますが、方法等については別途通知します。 【学務課において原本証明を行う場合について】 事前に学務課に連絡の上、オリジナル（原本）を持参し、厳封を受けた書類を出願時に提出すること。 受付期間：2022年12月 5日（月）～2022年12月23日（金） 受付時間：月～金曜日（土日祝を除く）　9時00分～12時30分及び13時30分～17時00分

出願に必要な書類	作　成　方　法　等
⑦国籍及び在留資格を確認できる書類	市区町村長の発行する「住民票の写し」（国籍、在留資格及び在留期間が明記されているもの）を提出してください。前橋市内居住者（P10　１３.入学に係る経費参照）に該当するかどうかは、本提出書類で判断いたします。なお、配偶者又は１親等の親族が前橋市内居住者の場合は、本人との関係性が分かる書類を併せて提出してください。
⑧日本留学試験の成績確認書（写）	日本学生支援機構が実施する、2022 年度実施の日本留学試験の成績確認書（入学願書に記入したもの）のコピーを提出してください。
⑨TOEIC® L&R 公式認定証又は TOEFL®スコア認定証	2021 年 4 月以降に受験した TOEIC® L&R 公式認定証又は TOEFL®公式スコア票を提出してください。（確認後コピーし、返却しますが、返却について本学ではいかなる責任も負いません。）
⑩受験票返信用封筒	長形 3 号（23.5 ㎝×12 ㎝）の封筒に、出願する者の郵便番号、住所、氏名を明記し、定形郵便物（25g まで）+速達分の切手を貼ったもの。返信用切手が貼付されていない場合、受験票を返信いたしません。
⑪出願書類提出用封筒	提出書類送付用ラベルに、志望学科、差出人等の必要事項を記入し、角型 2 号の封筒にはがれないように糊付してください。

※ 出願書類は、原本を提出してください。（提出した出願書類は返却できません。）
※ 一度提出している書類については、出願時に再度提出する必要はありません。

７．入学検定料

入学検定料　１７，０００円

一度納付された入学検定料は、次の①～④のいずれかに該当する場合を除き、どのような理由があっても返還しません。

入学検定料の返還を受けようとする場合は、出願期間の最終日までに、学務課入試係に問い合わせてください（振込手数料は、本人負担となります。）。

なお、①～④のほか、出願に必要な書類を提出したが、出願が受理されなかった場合又は出願に必要な書類を提出しなかった場合は、本学から返還手続の案内を行います。

① 二重に納入した場合
② 入学検定料の納入後、出願手続をしなかった場合
③ 出願無資格者であることが判明した場合
④ 出願期間後に出願書類の提出があった場合

８．選抜方法

次の（１）～（３）により総合的に判断します。（両学群共通）

（１）書類審査（大学入学希望理由書・活動報告書含む）

（２）個別学力検査（一般選抜【前期日程】と同一問題）
　　数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ａ、数学Ｂ）
（３）面接

９．試験会場及び試験日時

（１）試験会場：　前橋工科大学（試験室等は当日に１号館正面掲示板に掲示します。）
（２）試験日時：　2023 年 2 月 25 日（土）　10 時 00 分から（本試験）
（３）試験実施時間

時　間	諸注意	10：00 ～ 12：00	休憩	13：00 ～
科　目		個別学力検査		面　接

※ 試験開始の１時間前から試験室に入室開始となります。
※ 受験生は、9 時～9 時 30 分までに指定された試験室等に入室し、着席してください。

１０．受験上の注意事項

（１）試験当日は、受験票を必ず持参してください。
（２）試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに１号館１階にある大学事務局で仮受験票の発行手続きをしてください。また、受験票は入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
（３）試験室等は、当日に１号館正面掲示板に掲示します。
（４）受験生は、試験開始の 30 分前までに指定された試験室等に入室し着席してください。
（５）試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
（６）面接試験において、13:00 時に不在であった場合には欠席したものとして取り扱います。
（７）該当する試験を全科目受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
（８）受験票は、試験監督者に明示できるよう机上に置いてください。
（９）試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのもの）に限ります。試験時間中は、携帯電話やスマートフォン等の電子機器類の電源を切ってください。また、アラーム等音が出る機能は解除してください。
(10) 試験室での受験生間の物品の貸借は一切認めません。
(11) 昼食の販売は行いませんので、必要な場合には各自で用意してください。
(12) 上履きは不要です。
(13) 駐車場は数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。
(14) 本学では宿泊施設の斡旋はしておりません。必要な場合には各自で手配してください。
(15) 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受け付けを行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えませんので注意してください。
(16) 試験日前日の午前に限り試験会場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。

(17) 受験者数により面接試験の待機時間が長くなる場合がありますので、ご承知おきください。特に、公共交通をご利用の方は、帰りの運行時間等にご注意下さい。

(18) 面接会場には、図面や作品等の持ち込みを禁止します。

(19) 不測の事態等が生じ試験実施が困難であると判断した場合は、中止又は試験形態を変更する事があります。

(20) 試験の実施に関して変更等がある場合は、大学ホームページに掲載しますので、試験前に確認してください。

(21) その他、必要が生じた場合は、後日通知することがあります。

１１．新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策

試験場における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、安心して受験できる環境を確保するために、受験生は、次の事項に留意してください。

（１）医療機関での受診

試験日の２週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

（２）受験できない者

次の場合は、受験できないため、追試験の申請を行ってください。

①新型コロナウイルス感染症に罹患している場合

②試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた場合

③試験当日の検温で 37.5 度以上の熱がある場合

（３）試験当日の留意事項

①発熱・咳等の症状がある受験生は、試験当日の検温で 37.5 度以上の熱がある場合は、受験を取りやめ、追試験の受験を申請してください。

②試験場出入口にて、検温を実施します。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための取組として、ご理解とご協力をお願いします。

③37.5 度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状がある受験生は、その旨を試験場係員等に申し出てください。

④症状の有無にかかわらず、各自でマスクを持参し、試験時間中の本人確認時や昼食時以外は常に着用してください。試験場内ではマスクを廃棄しないでください。

⑤試験室入室時は、教室前に設置したアルコール消毒剤で手指消毒を行ってください。

⑥試験室や面接控室では頻繁に換気を行います。上着などの衣服を持参してください。

⑦食堂の営業は行わないため、昼食が必要な場合は持参し、自席で食事をとってください。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

（４）ワクチンの接種

新型コロナウイルス以外の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチン等の予防接種を検討してください。

（５）「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など体調管理に心がけてください。

（６）新型コロナウイルス接触確認アプリ（ＣＯＣＯＡ）のダウンロード

新型コロナウイルス接触確認アプリ（ＣＯＣＯＡ）を利用すると、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができ、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができますので、このアプリの活用を検討してください。

（７）注意事項

試験日が入国後の待機期間中とならないよう、余裕を持って入国してください。

１２．追試験の実施

１.追試験日程

（１）試験会場：前橋工科大学（試験室等は当日に受付（1 号館）でお知らせします。）

（２）試験日　：2023 年 3 月 22 日（水）

（３）試験実施時間：本試験に同じ

２．追試験の対象者

９ページ「（２）受験できない者」に該当する者

３．申請受付期間

2023 年 2 月 18 日（土）～2 月 25 日（土）17 時 00 分

４．申請方法

（１）申請受付期間内に本人または代理人が本学学務課入試係（直通：027-265-7361）に電話し、申請を行う旨を連絡してください。

（２）次の書類を速達扱いで大学へ郵送してください。郵送期限は申請受付期間最終日の翌日必着とします。

(提出書類)

・追試験受験申請書（本学所定様式）

・受験票の写し

(郵送先)

５ページ、「５．出願先」と同じ

５．追試験受験許可書の交付

申請結果に基づき、追試験受験許可者に「追試験受験許可書」(本学所定様式）を送付します。なお,「追試験受験許可証」は追試験当日に必ず持参し、受付に提示してください。

６．その他

（１）「新型コロナウイルス感染症」の感染状況によっては，本対応を含め見直すことがあり、その場合は適宜ホームページ等でお知らせします。

（２）対象者に該当するかどうか判断がつかない場合や不明な点は本学学務課入試係（直通：027-265-7361）へお問合せください。

１３．合格発表

（１）発表日

2023 年 3 月 5 日（日）(本試験)

2023 年 3 月 23 日（木）(追試験)

（２）発表方法

合格者には「合格通知書」および「入学関係書類」等を入学願書記載の日本国内の現住所宛てに郵送します。

また、合格者の受験番号は本学ホームページ(https://www.maebashi-it.ac.jp/)で合格発表日の 13 時以降に掲載しますが、合格通知書の送付をもって正式通知とします。大学構内等での掲示は行いません。なお、電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

１４．入学手続き

（１）入学手続期間

2023 年 3 月 6 日（月）～ 3 月 13 日（月）(本試験)

2023 年 3 月 24 日（金）～ 3 月 29 日（水）(追試験)

（２）入学手続方法

入学手続書類の提出は、郵送又は持参により行ってください。

・ 郵送：簡易書留の速達で郵送してください。

・ 持参：受付時間は、土日祝日を除く平日 9 時 00 分～12 時 30 分、及び 13 時 30 分～17 時 00 分
※追試験の入学手続は土日も受付けます。

（３）入学手続場所及び送付先
５ページ「５．出願先」と同じ

（４）入学手続に必要なもの
① 振込金受領書〔入学料〕【原本】：書類提出前に金融機関で納入してください。
② 本学の受験票（又は合格通知書）
③ 入学手続案内で指示するもの
a）誓約書（本学所定用紙）
b）学生調査票（上記 a の裏面）
c）カラー写真 2 枚（縦 4 ㎝×横 3 ㎝。１枚は学生調査票に貼付。） 等
※①、②は手続き完了後返却します。
※入学許可書の発行をもって、入学資格が発生します。

（５）入学手続上の注意事項
① 期間内に手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
② 必要な書類がすべてそろっていない場合は受け付けませんので、書類提出の際には十分確認をしてください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
③ 入学料を納入した場合でも入学手続に必要な書類は、所定の期日までに必着していなければなりません。
④ 卒業(修了)見込み又は学位授与見込みで出願・合格し、入学手続きを完了した場合でも、2023 年 3 月 31 日までに卒業(修了)又は学位授与されないことが判明した場合には、入学資格を失います。
⑤ 入学手続完了後、やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、至急本学に連絡し、2023 年 3 月 31 日【必着】までに所定の入学辞退届を提出してください。
⑥ 一度受け付けをした入学手続書類及び納入された入学料は、原則としてどのような理由があっても返還しません。
ただし、次のア又はイに該当する場合は、入学料を返還しますので、入学手続期間最終日までに学務課入試係に問い合わせてください（振込手数料は本人負担となります)。受理しなかった場合は、本学から返還手続の案内を行います。
ア 二重に納入した場合
イ 入学料の納入後、入学手続をしなかった場合
※ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

１５．入学に係る経費

		金　　額	納入時期
入　学　料		２８２，０００円	入学手続時
		１４１，０００円　〔前橋市内居住者〕（注１）	
諸経費	後援会費	５０，０００円	入学前
	同窓会費	２０，０００円	
	災害傷害保険料（注２）	４，６６０円	
	TOEIC受験料（注３）	３，１３０円　〔1年次に受験〕	
	学生自治会費	２１，０００円	入学時
授業料（注４）		５３５，８００円　〔年額〕	４月及び１０月

※　上記の額は、2022年4月1日現在のものです。改定した場合は、改定後の額が適用されます。

（注１）「前橋市内居住者」とは、入学する者または配偶者もしくは１親等の親族が2023年4月1日において引き続き1年以上前橋市に住所を有している者（2022年4月1日～2023年4月1日までの間、前橋市に住民登録がある者）とします。

「前橋市内居住者」として入学料を納入し、入学した者は、2023年4月1日以降に取得した前橋市の住民票の写し(2023年4月1日以降に転出した者は住民票の除票)を提出していただきます。

なお、前橋市内居住者の条件を満たしていないことが判明した場合は、差額を納入していただくことになりますので、ご注意ください。

（注２）災害傷害保険料は、学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料（正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。）で、指定された期日までに払い込んでください。

（注３）後援会加入の場合は2,000円助成

（注４）授業料の納入については、前期及び後期の2期に分割し、前期分については4月末日までに、後期分については10月末日までに、それぞれ年額の2分の1に相当する額を納入することになります。

また、教科書購入等のために別途費用が必要となります。

１６．障害等へ配慮を必要とする入学志願者との事前相談

障害等のある方で、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある場合は、下記により出願前に必ず連絡し、相談してください。また、相談期限後に不慮の事故等により身体等に障害等を負うこととなった場合は、速やかに相談してください。

（１）相談の時期

2022 年 11 月 28 日（月）～ 12 月 2 日（金）

（２）相談の方法

事前に学務課（直通：027-265-7361）まで電話連絡し、本学で定める相談申請書（住所・氏

名・性別・連絡先・志望学科・障害の状況・受験上、修学上特別な配慮を希望する事項・出身学校等で取られていた特別措置を明記してください）及び診断書等の必要書類を提出してください。必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者等との面談を行います。

（３）連絡先・提出先

５ページ「**５．出願先**」と同じ。

１７．個人情報の取り扱い

前橋工科大学では、提出された書類及び入学試験の実施によって取得した志願者の個人情報は関係法令を順守し、次の目的以外には利用しませんので予めご了承ください。

（１）入学者の選抜、合格者発表及び入学手続業務を行うために利用します。

（２）国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、本学個別学力検査の受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続等に関する個人情報が独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

（３）入学者の個人情報は、教務関係、学生支援関係及び授業料徴収業務関係の業務を行うために利用します。また、本学関連団体である前橋工科大学後援会、前橋工科大学同窓会及び前橋工科大学学生自治会において、各団体の運営に必要な範囲内で利用します。なお、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

（４）入学者選抜に用いた試験成績等の情報は教務関係及び学生支援関係の業務、並びに今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために学内でのみ利用します。

１８．ノート型パソコンの必携化について

本学では、高度情報化社会における情報通信技術等の修得や ICT を活用したアクティブラーニングの推進、学修環境の充実化を目的として、２０２１年度からノート型パソコン必携化制度を開始しています。そのため、本学へ入学される方は入学までに各自でパソコンをご準備いただくことになります。

なお、準備していただくパソコンの推奨仕様は、後日大学ホームページでお知らせします。